

国鉄千葉動力車労働組合

千葉市要町二一八（動力車会館）  
（鉄電）二九三五（六・公衆）〇四七二（二二）七二〇七

臨調・行革粉碎！ 三里塚ジェット闘争勝利！

平野君虐殺弾劾！ 反合・運転保安確立！

# 84春闘勝利・大巾賃上げ

## 全民労協路線 春闘解体攻撃をうち破れ

84春闘をめぐる情勢は、四月、いよいよ闘いの山場をむかえて県段階から全国的な段階へ一気  
 にのぼりつめてきましたが、政府・自民党は「減税」の甘言と引きかえに年金・医療、健保の  
 改悪をはじめとする福祉切捨て、大増税、公共料金の値上げ等の悪どい大衆収奪をもつてうっ  
 てでてきました。

われわれは、一切の犠牲を大衆に押しつけ、軍事大国化・改憲Ⅱ戦争体制づくりにつき進む  
 反動中曽根内閣を今こそ労働者・人民の実力で打倒しなければなりません。とりわけ、その焦  
 点と化している三里塚二期着工攻撃と国鉄労働運動解体攻撃の主戦場で断固として勝利しぬこ  
 うではありませんか。

### 全民労協路線による春闘解体 攻撃をうちやぶろう

反動中曽根内閣による軍事大国化・改憲攻撃の  
 なかで日経連は、一月十一日臨時総会を開き「ベ  
 ースアップ・ゼロ、定昇のみ」という「労働問題  
 研究委員会報告」を打ちだしました。

その中で、彼らは、ストなしで収束させられた  
 昨年の敗北春闘を「賃金の正常化が前進した」と  
 大いに評価し、今年はもつと露骨に低賃金を押し  
 つけ、春闘そのものを絶滅し、労働組合を解体し  
 てしまおうという事まで志向しています。こんな凶  
 暴な攻撃を断じて許すことはできません！

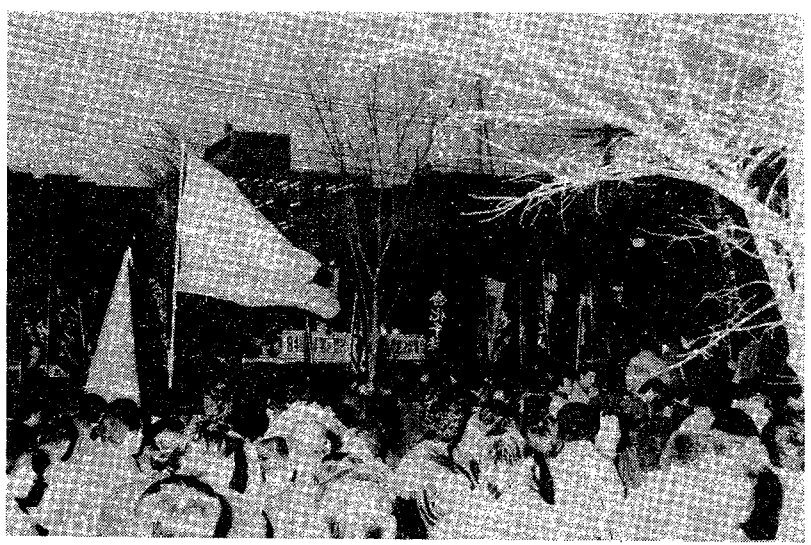
これに対して総評は、「四月上旬官民統一スト」  
 をうちだしつつも、四団体共闘とりわけ全民労協  
 に主導権をうばわれ、臨時大会では「四月上旬  
 中旬」へと戦術を後退させてしまっています。

賃上げ要求は一応、総評Ⅱ七%以上一万八千円、  
 同盟Ⅱ六%一万二千円、金属労協Ⅱ六%または、  
 一万二千円の要求をきめています。しかしながら、  
 今春闘で結成された労働四団体に全民労協、大産  
 別共闘を加えた「八四賃金闘争連絡会」の路線に  
 引きづられて、「六%以上」との低額・低率要求  
 の方に切り下げてそろえるというだらしない姿勢  
 に終始しているのが実情です。

### 三里塚―国鉄決戦の爆発で、 84春闘勝利・大巾賃上げをかちとろう

一方、公労協は三月二十九日幹事会を開き、当局  
 に対し、四月十三日―十七日に有額回答を求めて  
 四月末結着をはかることを確認しました。

こうした状況の中で、勤労千葉は「84賃金要求  
 の基本的構想の骨子」について確認し、率にして  
 約十・九%で三段階のポイント賃金を要求してい  
 ます。



千葉県春闘総決起集会（3月29日、都川公園）

勤労千葉は、春闘九連敗をのりこえて84春闘勝  
 利へむけた三月二十九日の「84国民春闘勝利千葉県  
 労働者総決起集会（都川公園）」へ、四月一日「84  
 春闘中央総決起集会（明治公園）」へ、それぞれ  
 一〇〇名の動員をもって闘い抜いてきました。

そして、平野君を虐殺した当局への怒りをもや  
 し、勤労「本部」革マルの内達―動乗勤改悪への  
 率先協力Ⅱ3月裏切り片仕切りを弾劾し、四月六  
 日「局前総決起集会」へ六五〇名の決起をかちと  
 ってきました。

中曽根の「戦後総決算」攻撃との対決を避け、  
 中心的軸をなす政治闘争を一切放棄してきたこと  
 による総評・民同の路線的破産を断固としてのり  
 こえ、われわれは、「三里塚―国鉄を軸に反動  
 中曽根と対決する」路線のもと、あくまでも労働  
 者階級の実力闘争によって、この危機的春闘情況  
 を突破して闘い抜こうではありませんか。

3・25三里塚六三三名で決起した力を、大巾賃  
 上獲得、反合・運転保安確立にむけて、一三〇〇  
 組合員の総力で闘いぬこうではありませんか。

全組合員・家族の強固な団結で組織破壊攻撃を粉碎せよ！